

# 校長室だより

令和2年6月5日 No5  
大田区立入新井第五小学校  
校長 岡野 範嗣

## 「学校になれましたか?」「はい、慣れました」

登下校のときや、教室巡回をしているときに、子どもたちに「もう学校は慣れましたか?」と聞いてみると、いろいろな言葉が返ってきます。ていねいに「はい、慣れました」と話す子、「うん」と小さくうなずきながら答える子、「だいたい・・・」「まあまあ・・・」と答える子。さまざまではありますが、総じて苦痛を感じながら過ごしている子はいないような感触でした。

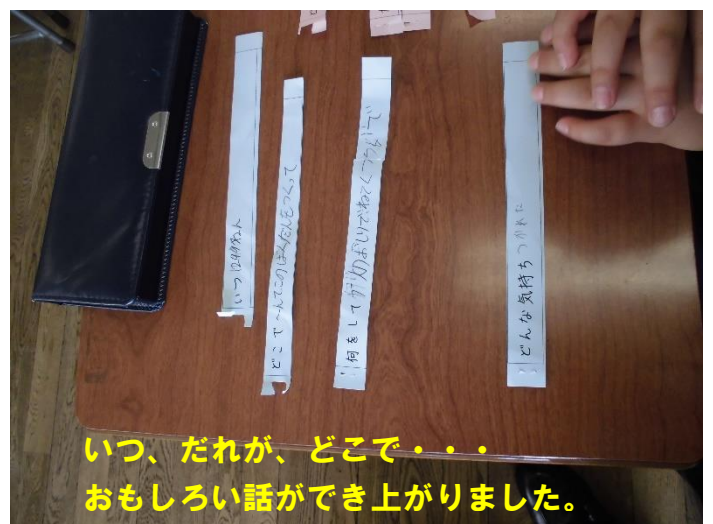
「4年生のじゅんび」というプリントをやっている子に、「家でもちゃんと勉強していた?」と聞くと「はい、やっていました。」と自信をもって答えたので、「それはすごいねえ」とほめてあげました。みな、来週以降の本格的な授業に期待感が高まっている様子が分かります。

子どもたちの、「学びたい」「勉強ができるようになりたい」という気持ちにきちんと応えられるよう、私共も力を入れていきたいと思います。

### 3年生は・・・

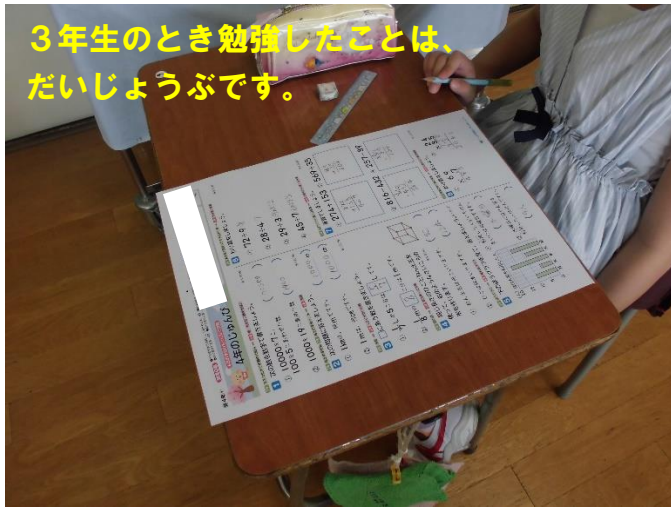
昨日2年生が取り組んでいた、キャリアパスポートに取り組みました。自分の進級した今の気持ちと、クラス替えがあった新しい友達たちとどう過ごしていきたいか、ワークシートに書き込んでいきました。鉛筆の音をコトコトさせながら、どんどん書き進める集中力は、なかなか立派です。

すこし、友達とのコミュニケーションを図るため、「いつ、どこで、だれが、なにをした」ゲームをして、笑い合いました。とても和やかで3年生が良いスタートを切れそうな気がしました。



### 4年生は・・・

冒頭でも書きましたが、算数の「4年生のじゅんび」をやってみました。多分3年生の最後までに学んだ既習事項の確認だと思いますが、みなすらすらと解いていきます。〇つけもしっかりできました。子どもは、〇がたくさんつくだけで、「やったあ」という、満足感を感じます。4年生の算数学習への「やる気」につなげてくれればと思いました。



右の写真は、みんなとのコミュニケーションを図る遊びです。描くお題は「箸（はし）」です。お箸そのものを描く子、割れたお箸を描く子、ラーメンの絵と手に持つ箸を描く子、割り橋を袋から出して、使うまでを4コマで書く子、みないろいろ工夫するので見ていてとても楽しいです。子どもたちも、ほかの子がどんな風に表現するか興味津々。上手に描けていたり、面白い表現があったりすると「おーっ！！」と称賛の声が上がります。どんどんお題は難しくなって「ちびまる子ちゃん」これも、みな、頭のどこかにあるイメージをもとに絵を描くので実に面白かったです。笑いがたくさんあって、楽しい時間が過ぎました。

### 3回目の登校 6年生・・・

タブレットや漢字ワークシートを使って勉強です。みなものすごいスピードで、漢字問題を解いていきます。さすが、6年生。タブレットの使い方も実にじょうず。これからの時代は、ネットツールをいかに使いこなすかが、とても重要です。能率よく短時間で学習し、たくさんの学びを得る。こういう時代なのかもしれません。



月曜からは、午前グループ、午後グループに分かれての学習が始まります。学習内容や学習道具は、昨日と今日、子どもたちに伝えてありますので、忘れものがないようにお声掛けください。来週以降は、教科書に沿ってしっかり勉強させていきたいと思えます。

また、校長室だよりのほかに、2週目と3週目のグループを入れ替える内容のお知らせを掲出いたしました。当初の予定の2・3週共に午後のグループだった子どもたちにも、朝から学ぶ習慣を身に付けさせなければならないためです。詳細は、そちらのお知らせをご覧ください。